

令和3年度
第34回 通常総会議案書

日 時 令和3年6月17日(木)

午前9時30分

場 所 ふれあいみんなの館・さばえ

(多目的ホール)



公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター

鯖江市上鯖江1丁目4-1

TEL 51-8765 FAX 51-8773

基本理念

自主・自立・共働・共助

シルバー人材センターは、会員による自主的・主体的な運営を理念としています。

会員のひとり一人が豊かな経験と知識を生かし、お互い協力しあいながら、仕事を開拓し、働くことを理念としています。

令和3年度公益社団法人鯖江市シルバー人材センター

第34回 通常総会次第

- 1 開会の辞
- 2 物故者への黙祷
- 3 会員表彰
- 4 理事長あいさつ
- 5 議長選出
- 6 定足数報告
- 7 報告事項
 - (1) 報告第1号 令和2年度収支補正予算(第1号)について P 4
 - (2) 報告第2号 令和2年度収支補正予算(第2号)について P 5
 - (3) 報告第3号 令和3年度事業計画について P 7
 - (4) 報告第4号 令和3年度収支予算について P 13
- 8 議事
 - (1) 議案第1号 令和2年度事業報告及び収支決算報告について P 16
 - (2) 議案第2号 定款の一部改正について P 44
- 9 議長退任
- 10 閉会のことば

令和2年度会員表彰者名簿

会員表彰(20名)

敬称略

No.	氏名	住所	入会年月
1	土田 廣子	旭町2丁目	H22.4
2	加藤 治和	川去町	H22.4
3	細川 吉憲	当田町	H22.4
4	高島 賢治	片山町	H22.4
5	山口 達雄	西袋町	H22.4
6	小川 和雄	舟津町1丁目	H22.4
7	大西 信一	松成町	H22.5
8	宮本 博	長泉寺町1丁目	H22.6
9	南部 敏郎	小黒町1丁目	H22.6
10	岡山 勇	舟津町5丁目	H22.6
11	油布 賢喜	御幸町3丁目	H22.7
12	森山 正一	鳥羽3丁目	H22.7
13	山本 清江	水落町2丁目	H22.8
14	山本 裕子	尾花町	H22.9
15	佐々木 和子	尾花町	H22.9
16	小山 正芳	本町4丁目	H22.10
17	福嶋 順一	下河端町	H22.11
18	五十嵐 栄一	西袋町	H22.11
19	中林 則子	住吉町2丁目	H23.1
20	伊藤 さなえ	下野田町	H23.2

※ 表彰規程第3条によりセンターの会員として、10年以上
 就業日数1,000日以上で、かつその発展に寄与し業績が顕著な会員

報告事項

- (1) 令和2年度収支補正予算（第1号）について
- (2) 令和2年度収支補正予算（第2号）について
- (3) 令和3年度事業計画について
- (4) 令和3年度収支予算について

公益社団法人鯖江市シルバー人材センター財務規程第3章及び定款第47条第1項の規定に基づき、上記について報告する。

令和3年6月17日 提出

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理事長 辻 進 弘

収支予算書に係る注記

令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	補正額	予算現額
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	2,790,996	1,643,958	4,434,954
固定資金積立資産取崩収入	0	350,000	350,000
退職給付引当資産取崩収入	2,790,996	1,293,958	4,084,954
投資活動収入計	2,790,996	1,643,958	4,434,954
<投資活動支出>			0
固定資産取得支出	0	350,000	350,000
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	350,000	350,000
投資活動支出計	0	350,000	350,000
当期収支差額	2,790,996	1,293,958	4,084,954

2. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. 借入金限度額
短期借入金限度額は、20,000,000円とする。

4. 債務負担額

(単位：円)

リース品目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	累計
エイジレス コンピューター 予算額	2,606,256	2,606,256	2,606,256	1,737,504	9,556,272
補正額	275,562	439,572	439,572	293,048	1,447,754
エイジレス コンピューター 予算現額	2,881,818	3,045,828	3,045,828	2,030,552	11,004,026

報告第2号

令和2年度収支補正予算（第2号）

令和2年度 収支補正予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科目	予算額	補正額	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	309,700,000	△ 27,780,000	281,920,000
受取配分金	280,000,000	△ 26,690,000	253,310,000
受取材料費等	7,300,000	1,010,000	8,310,000
受取事務費	22,400,000	△ 2,100,000	20,300,000
労働者派遣事業等受託収益	3,300,000	50,000	3,350,000
労働者派遣事業等受託収益	3,300,000	50,000	3,350,000
施設管理受託事業	7,820,000	△ 499,000	7,321,000
管理運営委託費収入	7,060,000	△ 202,000	6,858,000
施設使用料収入	750,000	△ 297,000	453,000
施設雑収入	10,000	0	10,000
学童保育受託事業	5,143,000	1,210,000	6,353,000
市受託収入	2,955,000	1,363,000	4,318,000
使用料収入	2,138,000	△ 220,000	1,918,000
雑収入	50,000	67,000	117,000
高齢者人材育成事業受託事業収益	0	143,000	143,000
高齢者活躍人材育成事業受託収益	0	143,000	143,000
受取会費	1,400,000	△ 95,000	1,305,000
正会員受取会費	1,200,000	△ 100,000	1,100,000
賛助会員受取会費	200,000	5,000	205,000
受取補助金等	21,100,000	△ 100,000	21,000,000
受取連合交付金	10,450,000	0	10,450,000
受取（市）補助金	10,450,000	0	10,450,000
高齢者活躍人材育成事業受託収益	200,000	△ 200,000	0
小規模事業者等再起応援金	0	100,000	100,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
雑収益	71,000	△ 29,000	42,000
受取利息	11,000	0	11,000
雑収益	60,000	△ 29,000	31,000
他会計からの繰入金収益	500,000	△ 500,000	0
公益会計からの繰入金収益	500,000	△ 500,000	0
経常収益計	349,044,000	△ 27,600,000	321,444,000
(2) 経常費用			
事業費	346,094,000	△ 27,821,000	318,273,000
支払配分金	280,000,000	△ 26,690,000	253,310,000
支払材料費等	7,300,000	980,000	8,280,000
役員報酬	650,000	△ 150,000	500,000
給料手当	16,742,000	△ 440,000	16,302,000
臨時雇賃金	11,000,000	△ 1,150,000	9,850,000
法定福利費	4,600,000	0	4,600,000
退職給付費用	991,000	0	991,000
福利厚生費	100,000	190,000	290,000
会議費	10,000	10,000	20,000

役員等旅費交通費	50,000	△ 50,000	0
旅費交通費	460,000	△ 240,000	220,000
通信運搬費	1,090,000	△ 90,000	1,000,000
減価償却費	1,262,000	10,000	1,272,000
什器備品費	100,000	130,000	230,000
消耗品費	1,979,000	560,000	2,539,000
修繕費	200,000	680,000	880,000
印刷製本費	990,000	△ 534,000	456,000
光熱水料費	1,660,000	△ 360,000	1,300,000
賃借料	1,680,000	△ 280,000	1,400,000
保険料	1,986,000	80,000	2,066,000
諸謝金	5,396,000	△ 20,000	5,376,000
租税公課	1,900,000	△ 80,000	1,820,000
支払負担金	20,000	0	20,000
委託費	4,610,000	90,000	4,700,000
備品費	100,000	260,000	360,000
教材費	50,000	0	50,000
支払手数料	20,000	20,000	40,000
燃料費	600,000	△ 217,000	383,000
雑費	548,000	△ 530,000	18,000
管理費	2,950,000	221,000	3,171,000
役員報酬	260,000	0	260,000
給料手当	950,000	0	950,000
法定福利費	100,000	0	100,000
退職給付費用	17,000	1,000	18,000
会議費	20,000	6,000	26,000
役員等旅費交通費	100,000	△ 90,000	10,000
旅費交通費	100,000	25,000	125,000
通信運搬費	80,000	0	80,000
減価償却費	2,000	0	2,000
什器備品費	0	95,000	95,000
消耗品費	90,000	24,000	114,000
修繕費	20,000	△ 20,000	0
印刷製本費	190,000	0	190,000
光熱水料費	5,000	△ 5,000	0
賃借料	5,000	2,000	7,000
保険料	50,000	26,000	76,000
諸謝金	10,000	0	10,000
租税公課	200,000	100,000	300,000
支払負担金	310,000	0	310,000
委託費	110,000	2,000	112,000
支払手数料	5,000	15,000	20,000
雑費	326,000	40,000	366,000
経常費用計	349,044,000	△ 27,600,000	321,444,000
当期経常増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	52,416,062	0	52,416,062
一般正味財産期末残高	52,416,062	0	52,416,062
Ⅱ 正味財産期末残高	52,416,062	0	52,416,062

令和3年度事業計画

1 基本方針

令和2年版「高齢社会白書」によると、我が国の高齢化率は28.4%であり、鯖江市は令和2年4月現在26.9%となっています。同白書によれば、高齢化率は令和18年には33.3%に達成すると予測され、国民の約3人に1人が65歳以上の高齢者となる社会が到来すると推計しています。一方で、白書は就労を希望する高齢者の割合は84.5%、労働力人口に占める65歳以上の高齢者の比率は13.2%であり年々上昇傾向にあるとしています。また、高年齢者雇用安定法が改正され、事業主に対して令和3年4月から従来の65歳までの雇用確保の義務化に加え70歳までの就業機会確保の努力義務が新設されました。

このように我が国の社会状況は大きく変化していますが、高年齢者の就業を促進することは、人口の高齢化や労働力人口の減少が急速に進行する中において、「生きがいの充実」や「生活の安定」、「健康の維持・増進」と相まって我が国の社会経済の維持・発展のために欠かすことのできないものとなっています。

このような状況化にあって、高齢者が長年にわたり培ってきた経験や知識・技術を活かして地域で生き生きと活躍し、社会の担い手として貢献しているシルバー人材センターが果たす役割は、今まで以上に重要であり、地域社会における期待も一層大きくなってきています。

第2次中長期計画の2年目となる今年度は、昨年度各委員会で協議した行動計画に基づき各種事業に取り組み目標達成を確実なものにしていきます。

特に、今年度はポイント制度を導入し、会員が広くセンター事業に参加協力し、センターの活性化・発展を図る年としていきます。

シルバー事業を運営していく中で、会員の安全就業については最重要事項ですので、今後とも「事故なし安全就業！」を徹底するため、安全委員会を中心に組織をあげて無事故就業を目指します。

会員の増強については、毎月初めに入会説明会を開催し入会促進を図っています。会員のロコミ勧誘のほか、広範囲にわたって入会を募るため、会員増強委員会を中心に役員・会員・職員が「入会」勧誘に取り組みます。さらに、福井県シルバー人材センター連合の「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用し就業体験や広報活動を行い会員増強に努めます。

適正就業については、毎月「就業相談日」を開設していますが、出来る限り会員の要望に応えられるよう、適正な就業に努めます。

また、シルバー派遣事業については、業務拡大制度の活用もしながら適正就業を基に発注者と協議し、派遣拡大に繋がります。

指定管理で運営している「ふれあいみんなの館・さばえ」内に、当センターの事務所を設けているので、会館利用者をはじめ地域住民とのつながりをさらに深めながら、普及啓発活動や就業拡大を図ります。

センターの今年度事業収益については、経済状況・派遣への移行・会員数の増が見込めない中、就業マッチングの強化を図り、前年度当初予算同額の309,700千円としました。労働者派遣事業受託収益についても、事務手数料の配分率の見直しがあった前年度の当初予算と同額の3,300千円としました。

2 事業実施計画

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

人手不足分野・現役世代を支える分野で高齢者（会員）に就業する機会を提供し、①高齢者の生活の安定、生きがいの向上、健康の維持・増進、②企業の人手不足の解消、③地域社会の維持・発展等を推進します。

① 地域・企業のニーズや会員の多様なニーズに対応できる新たな就業機会を開拓していきます。

- ・新たな会員の獲得に向けた地域活動を推進します。
- ・ホワイトカラー層の就業開拓を促進します。
- ・会員の高齢化に伴う後継者の育成を図ります。
- ・ホームページ等により情報を提供します。
- ・地域からの多様なニーズに応えられる体制を作り就業を開拓していきます。
- ・会員の様々な能力を活かした就業開拓を行います。
- ・講習会開催等により後継者を育成し受託率100%を目指します。
- ・シルバー派遣事業を周知し就業拡大を図ります。

(2) 会員増強と資質の向上

① 会員を増加し多様なニーズに応えられる体制を構築します。

- ・ポイント制度を活用し「会員一人が一人の仲間を増やす運動」を展開します。
- ・センターの活動内容をセンター会報や市広報、ホームページ等により発信し入会を促進します。
- ・センターホームページに就業求人情報や講習会などのイベント情報を常時発信し入会に繋がります。
- ・入会希望者には、毎月初め入会説明会を開催し入会希望者の要望を聞きながら、積極的に会員募集に努めます。

- ・高齢者サロンや高年大学などの高齢者団体が集う場での会員募集広報活動を行います。
 - ・地区公民館やハローワークと連携し会員募集チラシを配置するなど広く会員募集広報を行います。
 - ・未就業会員などを対象に、就業に対する研修体制の確立を図ります。
- ② 女性会員の入会を促進する。
- ・女性限定のイベントや入会説明会を開催し女性会員の増強に努めます。
 - ・若い世代での共働きが増えており、シルバーへの子育て支援事業等のニーズも増えていることから、就業希望女性会員の入会を促進します。
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型基準緩和サービス A 型（生活援助）実施体制強化のため、就業希望女性会員の入会を促進します。
- ③ 適正就業を図るため、会員と役員・職員等との相談日を毎月開催します。また、会員の要請に応じ随時職員が就業相談に応じます。

（3）独自事業の開拓等

- ・「いこいの広場事業」3コースに新たなコースの開設を検討します。
 - ・会員が生きがいを感じ多くの会員が関われる独自事業を検討します。
- ※ また、平成26年度で終了した介護家庭支援事業は、高齢者及び介護家庭から軽微な補修・除雪・ゴミの処理などの相談ごとも多いことから、引き続き実施します。

さらにこれまで同様に日々の健康生活や将来に不安を持った高齢者等が気軽に集える場の提供を行い、当センターが開設している児童クラブと連携し、子供たちと高齢者の交流により、生きがいづくりのサポートを行います。

（4）組 織

① 組織の充実・活動

- ・総会や様々なセンター事業に会員の参加、協力を促進するため、ポイント制度を導入します。
- ・各委員会の活動を強化するとともに複数の委員会を調整する事業運営会議を充実し円滑な事業運営の推進を図ります。
- ・市内全域に地域班・地区班の組織を確立しその機能を発揮できるような組織体制の構築を推進します。
- ・事務局の事務手順を見直し事務処理の効率化を図り、適正な役割分担のもとに協力しながら、新たな企画に取り組めるよう事務局体制を充実します。また、関連の研修等へ参加し、職員の資質の向上に努めます。

(5) 安全適正な就業の推進

① 安全・適正就業

- ・重篤事故ゼロ、事故防止対策を図ります。
- ・委員会、研修会等を通じて、会員の傷害・賠償事故防止を含めた安全就業に対する意識の向上を図ります。
- ・定期的に就業先をパトロールし、安全指導を実施します。
- ・車両の運転を含めた交通安全及びマナーに関する意識の向上を図ります。
- ・就業時における安全保護具の着用ならびに安全用具の使用の徹底を図ります。
- ・適正就業の徹底を図り、適正就業ガイドラインの遵守
- ・会員が健康診査やがん検診を受診するよう啓発し、健康の自己管理を推進します。
- ・ヒヤリハットの事例を募り再発防止策等を会員に周知し事故予防と安全意識の高揚を図ります。（ポイント付与項目）

② 令和3年度安全・適正就業月間パトロール計画

実施予定月	場所	実施者		備考
6月	市内現場	安全委員長・理事	安全委員	
6月	市内現場	安全副委員長・理事	安全委員	
7月	市内現場	理事長・常務理事	安全委員	安全・適正就業強化月間
7月	市内現場	副理事長・理事	安全委員	
8月	市内現場	理事	安全委員	
8月	市内現場	理事	安全委員	
9月	市内現場	理事	安全委員	
9月	市内現場	副理事長・理事	安全委員	
10月	市内現場	理事長・常務理事	安全委員	安全・適正就業強化月間
10月	市内現場	監事	安全委員	
11月	市内現場	監事	安全委員	

注 ①安全・適正就業強化月間を中心に屋外作業・企業パトロールを実施します。

②地区安全対策員による安全指導パトロール・・・12月に実施予定

(6) 独自事業、職群班の育成

- ① 障子襖張替えや刃物砥ぎ事業を広くPRするとともに後継者の育成を行い、業務拡大を図ります。
- ② 職群会員相互の連帯感と情報交換により、共働・共助を基本として活動し、技能・技術向上と後継者育成に努めます。

(7) 指定管理者と施設

- ① 「ふれあいみんなの館・さばえ」の指定管理者として、管理運営基本方針を基に利用者のサービス向上に努めるとともに、シルバー人材センターの拠点施設として、効果的な運営管理を図ります。
- ② 鯖江市は、「非常放送設備」、「空調用冷温水機」を経年劣化のため更新します。さらなる利用者の安全確保、快適な施設環境に努めます。

(8) 講習会等の開催

実施機関名	実施時期	参加予定人数	内容
草刈り講習会	6月	30名	草刈業務における安全就業と刈払機使用上の注意事項を学ぶ
ハウスクリーニング講習会	7月	10名	住宅・施設の清掃の要領および注意事項を学ぶ
剪定研修会	8月	30名	剪定作業の基本・運営安全・適正就業等
雪吊り講習会	11月	30名	雪吊技能向上のアップを図る
会員研修会	令和4年3月に3日連続	全会員対象	3日間のうち、必ず1回受講のこと
草むしり講習会	令和4年3月	30名	安全な作業と健康管理

(9) 地域社会のニーズに対応した事業の推進

- ① 子育て支援事業
指定管理者で運営する「ふれあいみんなの館・さばえ」内の学童保育については、有資格の会員等が学童保育にあたります。
- ② 家事援助事業
介護保険による介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）の訪問型基準緩和サービス（A型）を継続実施し、地域高齢者の生活支援に取り組みます。

③ 空き家・空き地管理業務

現行の空き家・空き地の剪定、除草等に加え、令和3年1月に締結した「さばえ空き家・空き地管理協会」との連携協定に基づき、空き家・空き地管理業務に取り組みます。

④ シルバー派遣事業

実施事務所を開設しているので、適正な就業を推進するためシルバー派遣事業への移行に努めます。

(10) 県連合事業への参加協力

- ・人材育成事業「技能講習」への協力
- ・会員、役職員に対する各種の研修会、講習会
- ・普及啓発活動並びに安全適正就業促進大会等各種行事への参加

報告第4号

令和3年度 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年 3月31日まで

単位：円

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	309,700,000	309,700,000	0
受取配分金	280,000,000	280,000,000	0
受取材料費等	7,300,000	7,300,000	0
受取事務費	22,400,000	22,400,000	0
労働者派遣事業等受託収益	3,300,000	3,300,000	0
労働者派遣事業等受託収益	3,300,000	3,300,000	0
施設管理受託事業受託事業費収入	7,830,000	7,820,000	10,000
施設管理受託事業受託事業費収入	7,830,000	7,820,000	10,000
学童保育事業受託事業	5,144,000	5,144,000	0
学童保育事業受託事業	5,144,000	5,144,000	0
受取会費	1,400,000	1,400,000	0
正会員受取会費	1,200,000	1,200,000	0
賛助会員受取会費	200,000	200,000	0
受取補助金等	22,760,000	20,900,000	1,860,000
受取連合交付金	11,380,000	10,450,000	930,000
受取（市）補助金	11,380,000	10,450,000	930,000
高齢者活躍人材育成事業受託収益	200,000	200,000	
高齢者活躍人材育成事業受託収益	200,000	200,000	0
受取寄附金	10,000	10,000	0
受取寄附金	10,000	10,000	0
雑収益	70,000	70,000	0
受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	60,000	60,000	0
他会計からの繰入金収益	700,000	500,000	200,000
公益会計からの繰入金収益	700,000	500,000	200,000
経常収益計	351,114,000	349,044,000	2,070,000
事業費	348,040,000	346,094,000	1,946,000
支払配分金	280,000,000	280,000,000	0
支払材料費等	7,300,000	7,300,000	0
役員報酬	800,000	650,000	150,000
給料手当	23,896,000	16,742,000	7,154,000
臨時雇賃金	7,120,000	10,644,000	△ 3,524,000
法定福利費	4,832,000	4,605,000	227,000
退職給付費用	1,211,000	991,000	220,000
福利厚生費	400,000	100,000	300,000
会議費	24,000	20,000	4,000

役員等旅費交通費	200,000	50,000	150,000
旅費交通費	586,000	460,000	126,000
通信運搬費	1,188,000	1,095,000	93,000
減価償却費	1,500,000	1,262,000	238,000
什器備品費	280,000	144,000	136,000
消耗品費	2,775,000	2,190,000	585,000
修繕費	590,000	300,000	290,000
印刷製本費	1,000,000	990,000	10,000
光熱水料費	1,610,000	1,670,000	△ 60,000
賃借料	1,825,000	1,660,000	165,000
保険料	2,145,000	1,980,000	165,000
諸謝金	620,000	5,390,000	△ 4,770,000
租税公課	2,171,000	1,901,000	270,000
負担金	20,000	20,000	0
委託費	4,780,000	4,600,000	180,000
教材費	240,000	150,000	90,000
支払手数料	40,000	35,000	5,000
燃料費	700,000	600,000	100,000
雑費	187,000	545,000	△ 358,000
管理費	3,074,000	2,950,000	124,000
役員報酬	300,000	260,000	40,000
給料手当	950,000	950,000	0
法定福利費	100,000	100,000	0
退職給付費用	40,000	17,000	23,000
会議費	30,000	20,000	10,000
役員等旅費交通費	30,000	100,000	△ 70,000
旅費交通費	130,000	100,000	30,000
通信運搬費	45,000	80,000	△ 35,000
減価償却費	1,000	2,000	△ 1,000
消耗品費	120,000	90,000	30,000
修繕費	10,000	20,000	△ 10,000
印刷製本費	160,000	190,000	△ 30,000
光熱水料費	3,000	5,000	△ 2,000
賃借料	20,000	5,000	15,000
保険料	80,000	50,000	30,000
諸謝金	5,000	10,000	△ 5,000
租税公課	200,000	200,000	0
支払負担金	280,000	310,000	△ 30,000
委託費	220,000	110,000	110,000
支払手数料	10,000	5,000	5,000
雑費	340,000	326,000	14,000
經常費用計	351,114,000	349,044,000	2,070,000
当期經常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	52,232,094	52,232,094	0
一般正味財産期末残高	52,232,094	52,232,094	0
Ⅱ 正味財産期末残高	52,232,094	52,232,094	0

収支予算書に係る注記

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資金取崩収入	0		0
固定資金積立資産取崩収入	0		0
退職給付引当資産取崩収入	0	2,790,996	△2,790,996
投資活動収入計	0	2,790,996	△2,790,996
<投資活動支出>			0
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
固定資産積立資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	650,844	0	650,844
投資活動支出計	650,844	0	650,844
当期収支差額	△650,844	2,790,996	△3,441,840

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費）に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. 借入金限度額

短期借入金限度額は、20,000,000円とする。

4. 債務負担額

(単位：円)

リース 品目	令和							累計
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
エイジレス コンピュータ	3,045,828	3,045,828	2,030,552	(機器更新 のタイミング)	←	←	←	8,122,208
自動車	298,800	298,800	298,800	298,800	298,800	298,800	298,800	2,091,600

議案第1号

令和2年度事業報告及び収支決算報告について

公益社団法人鯖江市シルバー人材センター定款第48条の規定により、実施事業の収支決算について報告し、承認を求める。

令和3年6月17日提出

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理事長 辻 進 弘

令和 2 年度事業報告

概 要

令和 2 年度は、全国的に新型コロナウイルス感染拡大防止策により社会活動や経済活動に大きな影響を受けた 1 年間となった。当センターにおいても、年度当初から公共施設の休館による管理業務大幅な減少などの影響を受けました。また、通常総会は出席者数の限定や来賓の案内を控えるなど縮小開催、清掃ボランティア、文化祭などのイベントは中止せざるを得ませんでした。一方、会員増強委員会をはじめとする各種委員会は、第 2 次中長期計画の初年度ということもあり活発に議論し、同計画推進に弾みをつける年となりました。

受託事業実績は、受託事業の一部が派遣事業に移行したことや企業からの受注に十分対応ができなかったこと、新型コロナウイルス発生などにより受注額は、昨年度を下回りました。受託件数は 4,346 件で前年度より 328 件の減、契約額は 281,913 千円と前年度比 15,753 千円(5.3%減)の減となりました。また、派遣事業実績は、契約額 44,151 千円でした。

会員増強及び適正就業については、毎月初めに入会説明会を開催しておりますが、民間企業等で 65 歳までの雇用延長を実施している影響などにより、65 歳までの入会希望者が少なくなっているのが現状です。

適正就業については、毎月就業相談日を設けて苦情や就業などの要望を聞いておりますが、ほとんどの相談は、就業希望についての相談でした。事故状況については、傷害事故 6 件と賠償事故 1 件がありました。

以下、令和 2 年度の事業状況を報告します。

1 組織状況

会員数は年度当初 542 名が年度末には 552 名となり 10 名の増となりました。また、任期満了に伴う役員改選および役員と会員で構成する各委員会の委員改選を行いました。初年度となる第 2 次中長期計画の実施計画を所掌する各委員会の委員を増員し強化を図りました。(安全委員会 11 名、会員増強委員会 4 名、適正就業委員会 4 名、広報委員会 5 名、独自事業委員会 4 名) この委員会は、中長期計画の実施計画を協議し実践するとともに各分野の活動を展開し、適正なセンター事業運営の向上に努めました。また、各委員会委員長等で構成する事業運営会議を設置し各委員会間の調整を図るなど円滑なセンター運営に努めました。

2 令和2年度事業の概要

1 組織運営会議等

(1) 通常総会

第33回通常総会（R2.6.12） 於：ふれあいみんなの館・さばえ
会員総数 557名 出席者 63名 委任状提出者 338名
永年功労表彰 10年以上(会員 37名)

報告事項

- ① 令和元年度収支補正予算について
- ② 令和2年度事業計画及び収支予算について

議題

- 議案第1号 令和元年度事業報告及び収支決算報告について
《会計監査報告》
議案第2号 任期満了に伴う理事・監事の選任について

(2) 理事会等

第1回三役会（R2.5.7）第1回理事会提出議案の審議

第1回理事会（R2.5.15）

議題 ① 令和元年度鯖江市シルバー人材センター事業報告及び収支補正予算・収支決算報告について

第2回理事会（R2.6.12）

議題 ① 理事長、副理事長、常務理事の選任について

第2回三役会（R2.7.8）第3回理事会提出議案の審議

第3回理事会（R2.7.16）

議題 ① シルバー人材センター&ふれあいみんなの館・さばえ文化祭開催自粛について

第3回三役会（R2.9.7）第4回理事会提出議案の審議

第4回理事会（R2.9.15）

議題 ① 職員給与規程の改正について

② シルバーボランティア（清掃奉仕）中止について

第4回三役会（R2.10.6）事業運営会議協議事項の審議

第5回三役会（R2.11.11）第5回理事会提出議案の審議

第5回理事会（R2.11.19）

議題 ① 上半期業務執行状況・中間監査報告等について

② 会員研修会の実施について

③ 地区別役員と班長との懇談会について

第6回三役会（R3.2.24）事業運営会議協議事項の審議

第7回三役会（R3.3.16）第6回理事会提出議案の審議

第6回理事会（R3.3.23）

- 議題 ① 職員の任免について
② 定款の一部改正について
③ 令和2年度収支補正予算について
④ 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
⑤ 役員賠償責任保険の契約について
⑥ 第34回通常総会日程について
⑦ 会員表彰候補者について

(3) 事業運営会議（9名）

第1回（R2.5.15）

[審議事項]

- ・令和2・3年度各委員会委員構成について
- ・事業運営会議の進め方について

第2回（R2.6.30）

[審議事項]

- ・第2次中長期計画の実施計画各項目の各委員会所掌について

第3回（R2.8.5）

[審議事項]

- ・事業運営会議所掌実施項目の年次計画（案）について
- ・実施計画項目別数値目標設定について

第4回（R2.10.9）

[審議事項]

- ・各委員会所掌実施計画の年次計画について
- ・地区ブロック別懇談会について
- ・ポイント制度対象項目について

第5回（R2.12.24）

[審議事項]

- ・ポイント制度導入について
- ・各地区役員と地域班長との懇談会開催状況について

第6回（R3.3.3）

[審議事項]

- ・各地区役員と地域班長との懇談会意見対応について
- ・コンビニ納付について

(4) 安全委員会(11名)

第1回(R2.6.30)

[審議事項]

- ・令和元年度事業活動結果、事故発生状況等について
- ・令和元年度安全・適正就業推進計画(案)について
- ・安全・適正就業月間パトロール等計画について

第2回(R2.10.7)

[審議事項]

- ・令和2年度事業活動経過・事故発生状況について
- ・安全・適正就業月間パトロール結果について
- ・第2次中長期計画(安全就業の推進)について

第3回(R3.2.22)

[審議事項]

- ・令和2年度事業活動経過・事故発生状況について
- ・安全・適正就業月間パトロール結果について
- ・令和3年度安全・適正就業推進計画(案)および実践項目(案)について
- ・令和3年度安全・適正就業月間パトロール計画(案)について

(5) 適正就業委員会(4名)

第1回(R2.7.13)

- ・第2次中長期計画(適正就業の推進)について
- ・会員の長期休暇の対応について(代替制度)
- ・長期就業会員の調整について

第2回(R2.11.16)(3名)

- ・センター広報紙「シルバーさばえ」第68号掲載原稿について

(6) 監査・指導関係

①内部監査

第1回(R2.5.8)

- ・令和元年度(公社)鯖江市シルバー人材センター、シルバー人材センター会員互助会、指定管理「ふれあいみんなの館・さばえ」、家内労働指導センターの会計収支決算書・関係書類の監査

第2回(R2.10.28)

- ・令和2年度(公社)鯖江市シルバー人材センターおよび指定管理者「ふれあいみんなの館・さばえ」等の中間監査

②外部立入検査(R2.11.2)

福井県公益認定等委員会(福井県産業労働部労働政策課)

- ・公益認定の基準の遵守状況他

(7) 入会説明会（毎月初めに実施）

区 分	開催日	参加者	区 分	開催日	参加者
第 1 回	4 月 1 日	15 名	第 8 回	11 月 4 日	11 名
第 2 回	5 月 13 日	5 名	第 9 回	12 月 1 日	8 名
第 3 回	6 月 1 日	8 名	第 10 回	1 月 5 日	3 名
第 4 回	7 月 1 日	14 名	第 11 回	2 月 1 日	7 名
第 5 回	8 月 3 日	8 名	第 12 回	3 月 1 日	14 名
第 6 回	9 月 1 日	3 名			
第 7 回	10 月 1 日	6 名	合 計		102 名

(8) 就業相談日（毎月 1 回）

区 分	開催日	参加者	区 分	開催日	参加者
第 1 回	4 月 15 日	0 名	第 8 回	11 月 16 日	0 名
第 2 回	5 月 15 日	0 名	第 9 回	12 月 15 日	2 名
第 3 回	6 月 15 日	1 名	第 10 回	1 月 15 日	0 名
第 4 回	7 月 15 日	0 名	第 11 回	2 月 15 日	0 名
第 5 回	8 月 17 日	0 名	第 12 回	3 月 15 日	0 名
第 6 回	9 月 15 日	0 名			
第 7 回	10 月 15 日	3 名	合 計		6 名

(9) 広報委員会（5 名）

- ①第 2 次中長期計画（適正就業の推進）について協議
 第 5 回委員会（R2.8.31）、第 6 回委員会（R2.10.12）
- ②「シルバーさばえ」編集会議

区分	開催日
「シルバーさばえ」第 6 7 号 令和 2 年 8 月 1 日 発刊	第 1 回～第 4 回 6 月 29 日、7 月 6 日・13 日・20 日
「シルバーさばえ」第 6 8 号 令和 3 年 1 月 1 日 発刊	第 7 回～第 9 回 11 月 2 日・16 日・30 日

(10) 会員増強委員会（4 名）

- 第 1 回（R2.7.17）
- ・令和元年度活動経過について
 - ・令和 2 年度活動計画について
 - ・第 2 次中長期計画（会員増強の推進）について

第2回(R2.9.1)

- ・第2次中長期計画（会員増強の推進）の具体策について

第3回(R2.11.5)

- ・第2次中長期計画（会員増強の推進）の活動計画について

第4回(R3.2.3)

- ・第2次中長期計画（会員増強の推進）の活動について

第5回(R3.3.16)

- ・第2次中長期計画（会員増強の推進）の具体的活動について

活動状況

- ・ふれあいみんなの館・さばえ前に会員募集幟旗10本設置しPR活動
- ・シルバー人材センター所有車両に会員募集ステッカーを張りPR活動
- ・ふれあいみんなの館・さばえ玄関ホールに会員募集横断貼紙を設置しPR活動

(11) 独自事業委員会

第1回(R2.7.13)

- ・第2次中長期計画（独自事業の推進）について

第2回(R2.8.20)

- ・新規独自事業の取り組みについて

第3回(R2.9.10)

- ・「さばえ空き家・空き地管理協会」との意見交換

第4回(R2.10.20)

- ・「さばえ空き家・空き地管理協会」との連携協定について
- ・新規独自事業の募集について

第5回(R2.11.9)

- ・「さばえ空き家・空き地管理協会」との連携協定（案）について

第6回(R2.12.16)

- ・「さばえ空き家・空き地管理協会」と担当職員との協議

活動状況

- ・「さばえ空き家・空き地管理協会」との空き家および空き地に関する連携協定調印(R3.1.27)
- ・会員への新規独自事業アイデア募集
- ・いこいの広場3コース開催(延55回開催)

2 安全就業

7月・10月の安全月間を強化月間として安全パトロールを行い事故防止の啓発活動を展開した。

熱中症予防対策として、熱中症情報により屋外作業時間の制限や一人作業中の現場をパトロールし会員の健康安全を図るとともに、会員研修会で安全適正就業の徹底を呼び掛けた。また、会員が自身の健康状態を把握し自己管理できるよう、健康診査受診の機会を設けた。

(1) 安全・適正就業月間パトロール実施結果

実施月日	作業内容	実施者		備考
6月26日	草刈2か所	田中安全委員長 友永常務理事		県連合1人
7月9日	草取り2か所 施設管理	辻理事長 友永常務理事	赤橋委員	
7月22日	草取り・剪定・草刈	高橋副理事長 友永常務理事	福嶋委員	県連合2人
8月5日	草取り・剪定・草刈	岡田安全副委員長 高島理事	岡山委員	
8月20日	草取り・草刈 剪定2か所	大西理事 石本理事	山内委員	
9月3日	草刈・草取り・剪定	酒井理事 佐々木理事	横山委員	
9月17日	草取り・剪定・草刈	辻理事長 大西理事	加藤委員	県連合1人
10月8日	草刈	堀理事	橋本委員	
10月22日	草取り・剪定	高橋副理事長 小林理事		
11月12日	剪定2か所・草取り	田中安全委員長 野尻理事	山本監事	

(2) 地区対策員指導パトロール・実施結果

学校・公民館の施設管理業務を対象に、健康管理・転倒防止・交通安全・安全就業基準を指導パトロールした。

実施月日	指導啓発場所	実施委員
12月7日	鯖江公民館・惜陰小学校・進徳小学校 鯖江中学校	吉田 賢造 委員 東 幸児 委員
12月8日	神明公民館・神明小学校・鳥羽小学校 立待小学校・中央中学校	酒井 艶子 委員 小島 多吉 委員 山下 悦子 委員
12月10日	吉川公民館・豊公民館・吉川小学校 豊小学校	佐佐木盛雄 委員 高宮 甲一 委員 細川 吉憲 委員
12月11日	片上公民館・北中山公民館・河和田公民館 片上小学校・北中山小学校・河和田小学校	福田 齊 委員 山本 知利 委員 岩田 祥次 委員
12月14日	新横江公民館・中河公民館 鯖江東小学校・中河小学校	清水美知子 委員 古木 義一 委員

3 事業内容

(1) 企画提案方式事業(一部継続)

平成26年度まで行っていた介護家庭支援事業は、高齢者及び介護家庭から軽微な補修・除雪・大型ゴミの処理などの相談ごとも多いため引き続き実施した。

(2) 研修会等

開催日	内容	開催地等
6月22日	丹南地区安全適正就業実務担当者会議	越前町
7月31日	県連合安全適正就業促進大会(5人)	県織協ビル
8月25日	派遣業務担当職員研修(2人)	県織協ビル
8月27日	NRI 社会情報システムユーザー研修 (リモート) (7人)	センター事務所
10月14日	草刈講習会(33人)	水落ポンプ場周辺
11月10日	剪定講習会(23人)	神明小学校
11月11日	雪吊り講習会(22人)	神明小学校
12月3日	シルバートップセミナー(3人)	県織協ビル
12月9日	安全衛生管理セミナー(2人)	福井商工会議所
12月18日	県連合安全適正就業委員会(2名)	織協ビル
1月19日	安全就業指導員会議(リモート)(11人)	ふれあいみんなの館・さばえ
1月25日	会計・経理研修会(リモート)(2人)	センター事務所

2月16日	公民館等施設管理会員（昼間）適正就業講習会(16人)	ふれあいみんなの館・さばえ
2月17日	公民館等施設管理会員（夜間）適正就業講習会(16人)	ふれあいみんなの館・さばえ
2月18日	幼稚園・こども園・小中学校管理会員適正就業講習会（15人）	ふれあいみんなの館・さばえ
2月22日	県連職員経験交流会（2人）	織協ビル
2月24日	剪定・伐採会員研修会（18人）	ふれあいみんなの館・さばえ
2月24日	草刈会員研修会（14人）	ふれあいみんなの館・さばえ
2月24日	水道検針員業務会議（7人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月5日	会員研修会（54人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月17日	会員研修会（38人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月18日	草むしり講習会（11人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月24日	会員研修会（30人）	ふれあいみんなの館・さばえ

4 独 自 事 業

- (1) 襖・障子張り班 襖・障子張り・網戸張り作業
- (2) 門松班 市役所及びシルバー人材センターに設置
- (3) 刃物研ぎ班
- (4) 学童保育（登録児童 21名）
- (5) いこいの広場事業（R2.7～R3.3実施）
- ・パソコン挑戦コース 17回開催 延 87人受講
 - ・水彩スケッチコース 16回開催 延 88人受講
 - ・絵手紙コース 17回開催 延 135人受講

5 普及啓発活動

- (1) 会報の発行
「シルバーさばえ」を2回発行し、会員ほか賛助会員および市内全地区公民館や関係機関に配布した。
- (2) ボランティア活動
門松設置
12月24日（木）に、独自事業門松班が鯖江市役所に大型門松1対を設置寄贈した。

6 傷害事故発生状況

6 件

7 賠償事故発生状況

1 件

8 会員数・配分金・受注件数

年次	会員数 (名)	配分金 (円)	受託件数 (件)
平成 12 年度末	652	242,932,832	3,906
平成 13 年度末	644	233,487,967	3,891
平成 14 年度末	639	228,743,919	4,052
平成 15 年度末	631	241,239,577	4,334
平成 16 年度末	679	262,710,205	4,781
平成 17 年度末	641	278,295,987	5,125
平成 18 年度末	607	314,698,875	5,306
平成 19 年度末	603	324,734,480	5,482
平成 20 年度末	619	301,486,631	5,484
平成 21 年度末	684	304,386,897	5,329
平成 22 年度末	684	342,711,600	5,445
平成 23 年度末	696	353,083,080	5,409
平成 24 年度末	718	328,325,503	5,393
平成 25 年度末	690	343,349,587	5,521
平成 26 年度末	631	351,063,888	5,458
平成 27 年度末	612	352,140,246	5,407
平成 28 年度末	616	281,622,104	4,997
平成 29 年度末	598	276,400,048	4,993
平成 30 年度末	580	277,206,721	4,940
令和元年度末	542	268,637,828	4,674
令和 2 年度末	552	253,309,367	4,346

9 年度別 派遣事業 実績

	派遣会員実人員数	賃 金 (円)	派遣事業所数
平成 27 年度	9	3,333,269	4
平成 28 年度	19	8,015,018	6
平成 29 年度	36	17,808,511	8
平成 30 年度	44	27,088,879	11
令和元年度	43	30,603,414	12
令和 2 年度	52	34,902,278	13

10 月別 受託調書

月 別	会員数 (名)	受託件数 (件)	就業人員 (名)	
			延実人員	延日人員
4 月	556	280	610	4,436
5 月	554	414	926	4,329
6 月	556	526	1,104	5,468
7 月	563	456	979	5,392
8 月	568	492	1,071	5,404
9 月	568	480	1,018	5,469
10 月	573	471	1,090	5,747
11 月	583	342	750	5,005
12 月	588	254	547	4,622
1 月	589	161	373	3,869
2 月	594	171	397	4,213
3 月	552	299	628	4,976
合 計	6,844	4,346	9,493	58,930
平 均	570	362	791	4,911

1 1 月別 派遣事業調書

月 別	受注事業所数	賃金 (円)	就業人員 (名)	
			実人員	延日人員
4月	10	2,203,319	34	566
5月	11	2,787,330	34	645
6月	11	2,529,472	34	627
7月	11	2,668,098	36	666
8月	12	2,710,796	37	667
9月	12	2,776,086	38	686
10月	13	3,561,427	46	864
11月	12	3,242,455	46	802
12月	13	3,586,217	46	860
1月	13	3,013,637	45	748
2月	13	2,868,573	45	728
3月	12	2,954,868	39	731
合 計	133	34,902,278	480	7,590
平 均	11.1	2,908,523	40	633

1 2 参 考 資 料

毎年 4 月 1 日現在人口動態調査表

年 度	人 口	6 0 歳以上の人口	6 0 歳以上の割合%
昭和 60 年度	61, 895	9, 812	15. 9
平成 9 年度	64, 408	14, 381	22. 3
平成 10 年度	64, 887	14, 757	22. 7
平成 11 年度	65, 488	15, 014	22. 9
平成 12 年度	65, 856	15, 315	23. 3
平成 13 年度	66, 353	15, 716	23. 7
平成 14 年度	66, 716	16, 565	24. 4
平成 15 年度	67, 027	16, 762	25. 0
平成 16 年度	67, 410	17, 246	25. 6
平成 17 年度	67, 718	17, 581	25. 9
平成 18 年度	68, 039	17, 702	26. 0
平成 19 年度	68, 237	17, 988	26. 3
平成 20 年度	68, 571	18, 755	27. 3
平成 21 年度	68, 690	19, 604	28. 5
平成 22 年度	68, 570	20, 247	29. 5
平成 23 年度	68, 667	20, 742	30. 2
平成 24 年度	68, 824	21, 114	30. 7
平成 25 年度	68, 901	21, 355	30. 9
平成 26 年度	68, 790	21, 524	31. 3
平成 27 年度	68, 812	22, 073	32. 1
平成 28 年度	69, 095	22, 001	31. 8
平成 29 年度	69, 126	22, 150	32. 0
平成 30 年度	69, 345	22, 256	32. 1
令和元年度	69, 374	22, 422	32. 3
令和 2 年度	69, 339	22, 489	32. 4
令和 3 年度	69, 353	22, 583	32. 6

1 3 事業実績

	受託 件数	就業人員		契 約 金 額 (円)					
		実人員	延日人員	配分金	配分金率	事務費	材料費等	合 計	割合
公 共	655	450	19,965	85,320,863	33.7%	6,854,100	680,688	92,855,651	32.9%
民間事業所	1,787		33,216	136,408,116	53.8%	10,881,627	2,303,016	149,592,759	53.1%
一般・家庭	1,904		5,749	31,580,388	12.5%	2,559,179	5,324,597	39,464,164	14.0%
合 計	4,346		58,930	253,309,367	100.0%	20,294,906	8,308,301	281,912,574	100.0%

1 4 職群別就業実績

	公 共			民 間 事 業 所			一 般 家 庭			合 計		
	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)
技 術 群	0	0	0	82	271	558,300	3	3	2,050	85	274	56,350
技 能 群	39	93	367,039	394	8,493	48,027,001	731	2,533	17,904,143	1,164	11,119	66,298,183
事務整理群	45	631	1,760,262	9	19	94,029	7	7	14,245	61	657	1,868,536
管 理 群	344	15,997	71,957,180	136	3,823	19,660,122	13	26	18,480	493	19,866	91,635,782
折衝外交群	45	766	1,624,190	73	951	3,427,453	0	0	0	118	1,717	5,051,643
一般作業群	169	1,850	6,992,517	1,020	14,973	50,411,478	1,111	3,011	13,416,099	2,300	19,834	70,820,094
サービス群	13	628	2,619,675	73	4,666	14,229,733	39	169	225,371	125	5,463	17,074,779
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	655	19,965	85,320,863	1,787	33,216	136,408,116	1,904	5,749	31,580,388	4,346	58,930	253,309,367

1 5 派遣事業実績

(契約額には、県シルバー人材センター連合の手数料等を含む。)

受注件数	就業実人員	就業延日人員	賃金 (円)	事務費 (円)	契約額 (円)
13	52	8,590	34,902,278	3,340,292	44,151,162

16 地域班長名列

(40名)

令和3年3月末現在

地区	コード	地域班長名	担当町名
鯖江	101	佐々木 宏治	長泉寺町1・2・3丁目、長泉寺町、西山町
	102	大川 富夫	桜町2丁目、有定1・2・3丁目、小黒町1・2・3丁目
	104	東 幸児	本町1・2・3・4丁目、旭町1・2・3・4丁目、桜町1・3丁目、屋形町
	105	田中 涼一	日の出町、深江町、舟津町1丁目
	106		舟津2・3丁目
	107	岡山 勇	舟津4・5丁目、宮前1・2丁目
	108	片山 三郎	柳町1・2・3・4丁目、横江1・2丁目
	109	水野 覚	住吉町1・2・3丁目
	110	重野 護	上鯖江1・2丁目
新横江	201	富坂 健児	下新庄町
	202	堀 道一	横越町、新町、新横江1・2丁目、東鯖江1・2・3・4丁目
	203	塚田 邦廣	定次町、五郎丸町
神明	301	萩原 隆則	つつじヶ丘町、鳥羽1・2・3丁目、東鳥羽、東米岡1・2丁目
	302	油布 賢喜	御幸町1・2・3丁目
	303	菊池 英和	神明3・4・5丁目
	304	佐野 重男	北野町1・2丁目、北野町、神明1・2丁目、三六町1・2丁目
	305	小島 秋生	水落1・2・3・4丁目
	306		神中町1・2・3丁目
	333	毛利 昭一	幸町1・2丁目、丸山町1・2丁目、田所町
中河	401	佐々木 悟	上河端町、長泉寺
	402	福嶋 順一	橋立町、下河端町
	403	後藤 利弘	中野町(出口・木引、花出、樋口、町、曲木、原、松成)舟枝町
片上	501	小林 昌幸	吉谷町、四方谷町、南井町、大正寺町
	502	小柳 藤男	大野町、別所町、乙坂今北町
立待	601	坂井 照義	杉本町
	602	藤井 政雄	丸山町3・4丁目、吉江町
	603	中村 達雄	石田上町、石田中町
	604	藤田 光一	糺町
	613	北島庄左エ門	石田下町
	614	前田 隆	糺町
	622	佐佐木 盛雄	米岡町、入町、西番町
吉川	701	田邊 敏昭	川去町、田村町、吉田町、大倉町、
	702	小澤 孝之	小泉町、平井町、熊田町
	703	高宮 甲一	西大井町、持明寺町、冬島町、二丁掛町
豊	800	松村 安雄	下氏家町、上氏家町
	801	野嶋 幸子	下野田町、上野田町
	802	伊藤 和明	和田町、石生谷町、漆原町
	803	齋藤 弘	下司町、鳥井町、当田町
北中山	901	青山 俊彦	松成町、磯部町、中戸口町、上戸口町、川島町
	902	中林 千代子	落井町、戸口町、
河和田	1001	萩原 義治	別司町、河和田町、筋生田町、片山町、西袋町
	1002	山崎 泰雄	金谷町、寺中町、北中町、東清水町、尾花町、沢町、上河内

17 賛助会員ご名列

敬称略

No.	賛助会員	住所
1	アイテック株式会社	鯖江市神中町2丁目6-8
2	有限会社青山石油店	鯖江市長泉寺町1丁目10-11
3	安全産業株式会社	越前市野上町1丁目53
4	イタクラ保険事務所	鯖江市横江町2丁目5-2
5	江守企画株式会社	福井市大手2丁目17-1
6	株式会社大西印刷	鯖江市旭町2丁目2-8
7	株式会社大橋モータース	鯖江市東鯖江4丁目1-6
8	株式会社加藤紙文具店	鯖江市本町2丁目1-12
9	KA んぱん YA	鯖江市下野田町7-6-13
10	光益印刷社	鯖江市深江町7-10
11	株式会社コンベックス	鯖江市丸山町3丁目4-23
12	株式会社斉藤印刷	鯖江市深江町8-5
13	株式会社佐々木モーター	鯖江市神明町3丁目10-14
14	鯖江印刷協同組合	鯖江市柳町1丁目10-12
15	鯖江交通株式会社	鯖江市田村町3-4
16	鯖江商工会議所	鯖江市本町3丁目2-12
17	株式会社サビデンキ	鯖江市吉江町717
18	食房 藤栄	鯖江市上鯖江1丁目1-15
19	田中段ボール工業株式会社	鯖江市宮前町2丁目3-42
20	手賀精工株式会社	鯖江市有定町1丁目6-14
21	株式会社東信自動車	鯖江市有定町1丁目6-29
22	友清印刷社	鯖江市舟津町3丁目5-6
23	有限会社中松	鯖江市旭町1丁目5-3
24	有限会社ニシザワ紙文具	鯖江市旭町1丁目6-10
25	有限会社二谷商店	鯖江市有定町3丁目5-19
26	有限会社西山ストアー	鯖江市本町4丁目3-19
27	福井信用金庫 鯖江本町支店	鯖江市本町3丁目2-44
28	株式会社フジタ・印刷	鯖江市有定町1丁目1-29
29	富士自動車株式会社	鯖江市幸町2丁目4-11
30	藤の家	鯖江市旭町2丁目2-4
31	株式会社ホクシス	福井市問屋町1-33

(17 賛助会員ご名列 続き)

32	北陸ジャックマン株式会社	越前市向新保町 12-5
33	前田工織株式会社	坂井市春江町沖布目 38-3
34	丸山内科循環器科医院	鯖江市上鯖江 2 丁目 9-5
35	みずかみ建築	鯖江市漆原町 14-4-2
36	株式会社ミドリ防災	鯖江市吉江町 717
37	株式会社みらいファイル	鯖江市中戸口町 15-6-2
38	株式会社山岸和紙店	越前市野岡町 6-14

18 物故者名 (5名) (令和2年4月～令和3年3月)

氏 名	年齢	住 所
中山 操	83	松成町
長谷 弘子	78	吉谷町
石川 常雄	74	石田上町
富山 高繁	83	丸山町 4 丁目
寺井 直二	80	吉谷町

令和2年度 収支計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	281,920,000	281,912,574	7,426
受取配分金	253,310,000	253,309,367	633
受取材料費等	8,310,000	8,308,301	1,699
受取事務費	20,300,000	20,294,906	5,094
労働者派遣事業等受託収益	3,350,000	3,340,292	9,708
労働者派遣事業等受託収益	3,350,000	3,340,292	9,708
施設管理受託事業	7,321,000	7,310,755	10,245
管理運営委託費収入	6,858,000	6,858,000	0
施設使用料収入	453,000	452,740	260
施設雑収入	10,000	15	9,985
学童保育受託事業	6,353,000	6,347,914	5,086
市受託収入	4,318,000	4,317,914	86
使用料収入	1,918,000	1,913,500	4,500
雑収入	117,000	116,500	500
高齢者人材育成事業受託事業収益	143,000	143,000	0
高齢者活躍人材育成事業受託収益	143,000	143,000	0
受取会費	1,305,000	1,292,500	12,500
正会員受取会費	1,100,000	1,087,500	12,500
賛助会員受取会費	205,000	205,000	0
受取補助金等	21,000,000	21,000,000	0
受取連合交付金	10,450,000	10,450,000	0
受取(市)補助金	10,450,000	10,450,000	0
小規模事業者等再起応援金	100,000	100,000	0
受取寄附金	10,000	0	10,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
雑収益	42,000	32,746	9,254
受取利息	11,000	1,896	9,104
雑収益	31,000	30,850	150
経常収益計	321,444,000	321,379,781	64,219
(2) 経常費用			
事業費	318,273,000	318,029,575	243,425
支払配分金	253,310,000	253,309,367	633
支払材料費等	8,280,000	8,271,248	8,752
役員報酬	500,000	500,000	0
給料手当	16,302,000	16,301,011	989
臨時雇賃金	9,850,000	9,846,422	3,578
法定福利費	4,600,000	4,559,138	40,862
退職給付費用	991,000	942,720	48,280
福利厚生費	290,000	286,330	3,670
会議費	20,000	11,403	8,597

旅費交通費	220,000	211,520	8,480
通信運搬費	1,000,000	995,235	4,765
減価償却費	1,272,000	1,266,997	5,003
什器備品費	230,000	225,335	4,665
消耗品費	2,539,000	2,532,076	6,924
修繕費	880,000	877,010	2,990
印刷製本費	456,000	455,279	721
光熱水料費	1,300,000	1,294,913	5,087
賃借料	1,400,000	1,398,678	1,322
保険料	2,066,000	2,060,530	5,470
諸謝金	5,376,000	5,369,316	6,684
租税公課	1,820,000	1,814,900	5,100
支払負担金	20,000	0	20,000
委託費	4,700,000	4,692,916	7,084
備品費	360,000	357,592	2,408
教材費	50,000	18,150	31,850
支払手数料	40,000	33,340	6,660
燃料費	383,000	382,759	241
雑費	18,000	15,390	2,610
管理費	3,171,000	2,964,199	206,801
役員報酬	260,000	225,000	35,000
給料手当	950,000	918,698	31,302
法定福利費	100,000	100,000	0
退職給付費用	18,000	17,280	720
会議費	26,000	25,356	644
役員等旅費交通費	10,000	480	9,520
旅費交通費	125,000	124,200	800
通信運搬費	80,000	44,290	35,710
減価償却費	2,000	0	2,000
什器備品費	95,000	94,600	400
消耗品費	114,000	113,082	918
印刷製本費	190,000	155,100	34,900
賃借料	7,000	6,110	890
保険料	76,000	75,550	450
諸謝金	10,000	656	9,344
租税公課	300,000	290,850	9,150
支払負担金	310,000	277,400	32,600
委託費	112,000	111,519	481
支払手数料	20,000	19,290	710
雑費	366,000	364,738	1,262
經常費用計	321,444,000	320,993,774	450,226
当期經常増減額	0	386,007	△ 386,007
当期一般正味財産増減額		386,007	△ 386,007
一般正味財産期首残高	52,416,062	52,416,062	0
一般正味財産期末残高	52,416,062	52,802,069	△ 386,007
Ⅱ 正味財産期末残高	52,416,062	52,802,069	△ 386,007

収支計算書に対する注記

令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する実績

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
特定資産取崩収入	4,434,954	4,381,954	53,000
固定資金積立資産取崩収入	350,000	297,000	53,000
退職給付引当資産取崩収入	4,084,954	4,084,954	0
投資活動収入計	4,434,954	4,381,954	53,000
〈投資活動支出〉			0
固定資産取得支出	350,000	297,000	53,000
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	350,000	297,000	53,000
投資活動支出計	350,000	297,000	53,000
当期収支差額	4,084,954	4,084,954	0

令和2年度 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	50,000	50,000	0
普通預金	45,459,320	38,429,978	7,029,342
未収金	33,858,722	31,777,148	2,081,574
仮払金	0	29,000	△ 29,000
立替金	220,226	20,146	200,080
前払金	0	0	0
流動資産合計	79,588,268	70,306,272	9,281,996
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	1,049,897	5,134,851	△ 4,084,954
固定資産取得積立資産	682,578	979,578	△ 297,000
特定資産合計	1,732,475	6,114,429	△ 4,381,954
(2) その他固定資産			
建物	293,462	1	293,461
車輛運搬具	1,885,541	2,919,587	△ 1,034,046
什器備品	677,889	907,301	△ 229,412
出資金	30,000	30,000	0
預託金	68,250	68,250	0
その他固定資産合計	2,955,142	3,925,139	△ 969,997
固定資産合計	4,687,617	10,039,568	△ 5,351,951
資産合計	84,275,885	80,345,840	3,930,045
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	29,609,988	22,036,388	7,573,600
前受金	158,000	136,000	22,000
預り金	655,913	610,349	45,564
仮受金	18	12,190	△ 12,172
流動負債合計	30,423,919	22,794,927	7,628,992
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,049,897	5,134,851	△ 4,084,954
固定負債合計	1,049,897	5,134,851	△ 4,084,954
負債合計	31,473,816	27,929,778	3,544,038
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	52,802,069	52,416,062	386,007
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	52,802,069	52,416,062	386,007
負債及び正味財産合計	84,275,885	80,345,840	3,930,045

令和2年度 正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	281,912,574	297,665,751	△ 15,753,177
受取配分金	253,309,367	268,637,828	△ 15,328,461
受取材料費等	8,308,301	7,747,950	560,351
受取事務費	20,294,906	21,279,973	△ 985,067
労働者派遣事業等受託収益	3,340,292	2,584,275	756,017
労働者派遣事業等受託収益	3,340,292	2,584,275	756,017
施設管理受託事業	7,310,755	7,691,459	△ 380,704
管理運営委託費収入	6,858,000	6,980,000	△ 122,000
施設使用料収入	452,740	711,450	△ 258,710
施設雑収入	15	9	6
学童保育受託事業	6,347,914	5,634,500	713,414
市受託収入	4,317,914	3,553,000	764,914
使用料収入	1,913,500	2,039,500	△ 126,000
雑収入	116,500	42,000	74,500
高齢者人材育成事業受託事業収益	143,000	60,370	82,630
高齢者活躍人材育成事業受託収益	143,000	60,370	82,630
受取会費	1,292,500	1,290,500	2,000
正会員受取会費	1,087,500	1,080,500	7,000
賛助会員受取会費	205,000	210,000	△ 5,000
受取補助金等	21,000,000	20,900,000	100,000
受取連合交付金	10,450,000	10,450,000	0
受取（市）補助金	10,450,000	10,450,000	0
小規模事業者等再起応援金	100,000	0	100,000
雑収益	32,746	52,079	△ 19,333
受取利息	1,896	1,476	420
雑収益	30,850	50,603	△ 19,753
経常収益計	321,379,781	335,878,934	△ 14,499,153
(2) 経常費用			
事業費	318,029,575	332,746,795	△ 14,717,220
支払配分金	253,309,367	268,637,828	△ 15,328,461
支払材料費等	8,271,248	7,502,744	768,504
工事費	0	228,650	△ 228,650
役員報酬	500,000	500,000	0
給料手当	16,301,011	16,423,502	△ 122,491
臨時雇賃金	9,846,422	8,823,103	1,023,319
法定福利費	4,559,138	4,061,175	497,963
退職給付費用	942,720	1,111,000	△ 168,280
福利厚生費	286,330	314,917	△ 28,587
会議費	11,403	8,630	2,773

旅費交通費	211,520	267,540	△ 56,020
通信運搬費	995,235	1,114,303	△ 119,068
減価償却費	1,266,997	1,501,609	△ 234,612
什器備品費	225,335	330,284	△ 104,949
消耗品費	2,532,076	2,881,731	△ 349,655
修繕費	877,010	642,582	234,428
印刷製本費	455,279	1,328,040	△ 872,761
光熱水料費	1,294,913	1,760,827	△ 465,914
賃借料	1,398,678	1,535,459	△ 136,781
保険料	2,060,530	1,819,490	241,040
諸謝金	5,369,316	5,073,200	296,116
租税公課	1,814,900	1,725,954	88,946
支払負担金	0	16,000	△ 16,000
委託費	4,692,916	4,401,730	291,186
備品費	357,592	157,080	200,512
教材費	18,150	56,085	△ 37,935
支払手数料	33,340	10,964	22,376
燃料費	382,759	500,378	△ 117,619
雑費	15,390	11,990	3,400
管理費	2,964,199	2,948,171	16,028
役員報酬	225,000	235,000	△ 10,000
給料手当	918,698	949,295	△ 30,597
法定福利費	100,000	100,000	0
退職給付費用	17,280	60,000	△ 42,720
会議費	25,356	11,088	14,268
役員等旅費交通費	480	105,960	△ 105,480
旅費交通費	124,200	90,640	33,560
通信運搬費	44,290	74,990	△ 30,700
什器備品費	94,600	46,750	47,850
消耗品費	113,082	77,650	35,432
修繕費	0	12,346	△ 12,346
印刷製本費	155,100	187,496	△ 32,396
光熱水料費	0	5,000	△ 5,000
賃借料	6,110	3,130	2,980
保険料	75,550	97,820	△ 22,270
諸謝金	656	0	656
租税公課	290,850	200,000	90,850
支払負担金	277,400	307,300	△ 29,900
委託費	111,519	115,660	△ 4,141
支払手数料	19,290	6,980	12,310
雑費	364,738	261,066	103,672
経常費用計	320,993,774	335,694,966	△ 14,701,192
当期経常増減額	386,007	183,968	202,039
当期一般正味財産増減額	386,007	183,968	202,039
一般正味財産期首残高	52,416,062	52,232,094	183,968
一般正味財産期末残高	52,802,069	52,416,062	386,007
Ⅱ 正味財産期末残高	52,802,069	52,416,062	386,007

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 『公益法人会計基準』(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上方法
退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職共済給付額を控除した金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
退職給付引当資産	5,134,851		4,084,954	1,049,897
固定資産取得積立資産	979,578		297,000	682,578
合 計	6,114,429	0	4,381,954	1,732,475

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	1,049,897	0	1,049,897	0
固定資産取得積立資産	682,578	0	682,578	0
合 計	1,732,475	0	1,732,475	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	12,853,582	10,968,041	1,885,541
什器備品	1,997,505	1,319,616	677,889
作業所	545,640	252,178	293,462
合 計	15,396,727	12,539,835	2,856,892

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称等	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
運営補助金	連合	0	10,450,000	10,450,000	0	—
運営補助金	市	0	10,450,000	10,450,000	0	—
小規模事業者等再起応援金	県	0	100,000	100,000	0	—
合 計		0	21,000,000	21,000,000	0	

財 産 目 録

令和3年3月31日現在 (単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	使用事業	金額	
(流動資産)					
流動資産	現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業	50,000
	預金	普通預金 福井銀行鯖江支店	運転資金	法人管理	0
		普通預金 福井銀行鯖江支店	運転資金	シルバー人材センター事業	24,464,910
		普通預金 福井信用金庫本町支店	運転資金	シルバー人材センター事業	20,994,410
	未収金	鯖江市役所他	契約金額	シルバー人材センター事業	33,858,722
	立替金	鯖江市	シルバー人材センター事業に供する立替金	シルバー人材センター事業	220,226
	前払金	鯖江市	シルバー人材センター事業に供する前払金	シルバー人材センター事業	0
流動資産合計				79,588,268	
(固定資産)					
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 福井銀行鯖江支店	職員退職金支払のための積立資産として管理されている預金	シルバー人材センター事業	1,049,897
	固定資産取得積立資産	定期預金 福井銀行鯖江支店	固定資産を取得するための積立資産として管理されている預金	シルバー人材センター事業	682,578
その他の固定資産	建物	224.66㎡ 鯖江市上鯖江1丁目4-1	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	建物	2.50㎡ 鯖江市上鯖江1丁目4-2	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	293,461
	出資金	出資金	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	30,000
	車輛運搬具	軽乗用車(6948)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	344,355
	車輛運搬具	軽トラック(3628)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(4788)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	793,149
	車輛運搬具	軽貨物(1767)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	748,030
	車輛運搬具	トヨタバン(1725)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(5017)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	普通トラック(1101)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(8921)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(5459)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1

	車輛運搬具	軽乗用車 (6062)	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	什器備品	動力噴霧機	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	什器備品	エアコン	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	195,860
	什器備品	冷蔵庫	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	什器備品	ファームストッカー	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	15,732
	什器備品	シュレッダー	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	什器備品	金庫	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	127,269
	什器備品	ノートパソコン	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	88,368
	什器備品	発電機	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	130,815
	什器備品	芝刈り機	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	119,842
	預託金	自動車リサイクル料金	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	シルバー人材センター事業	68,250
固定資産合計					4,687,617
資産合計					84,275,885
(流動負債)					
	未払金	配分金347名	シルバー人材センター事業に供する配分金の未払金額	シルバー人材センター事業	21,539,761
		業者材料費等	シルバー人材センター事業に供する材料費等の未払い金額	シルバー人材センター事業	8,070,227
	前受金	令和3年度正会員	令和3年度正会員受取会費	シルバー人材センター事業	158,000
	預り金	職員社会保険料	職員からの社会保険料預り金	シルバー人材センター事業	526,109
		職員源泉税	職員からの源泉所得稅預り金	シルバー人材センター事業	78,204
		職員住民税	職員からの住民税預り金	シルバー人材センター事業	51,600
	仮受金	発注者等	シルバー人材センター事業に供する仮受金	シルバー人材センター事業	18
流動負債合計					30,423,919
(固定負債)					
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員退職金規程における退職金要支給額	シルバー人材センター事業	1,049,897
固定負債合計					1,049,897
負債合計					31,473,816
正味財産					52,802,069

監 査 報 告 書

定款第16条第1項(2)及び財務規程第9章の規定により、令和2年度公益社団法人鯖江市シルバー人材センターの収支決算、財産状況、その他付属書類について、監査を実施したところ、適正かつ正確に処理されており、令和2年度収支決算書どおり相違ないことを認めます。

令和3年5月7日

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理 事 長 辻 進 弘 殿

監事 山本 信英 ⑩

監事 山田 敏子 ⑩

議案第 2 号

定款の一部改正について

公益社団法人鯖江市シルバー人材センター定款第 53 条の規定により、定款の一部改正について承認を求める。

令和 3 年 6 月 1 7 日提出

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理事長 辻 進 弘

1 提案理由

①賛助会員入会の迅速化を図るため。②「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」の改正に伴い、成年被後見人又は被保佐人であることを理由とした入会資格や就業機会などの制限は不当な差別と評価されるおそれがあるため。

改正案	現 行
<p>第6条 1～3 (略)</p> <p>4 賛助会員は、個人又は団体であつて、センターの目的に賛同し、事業に協力する者で、理事長の承認を得たものとする。 (会員の資格喪失)</p> <p>第9条 会員が次の各号 (特別会員にあつては、第4号を除く。賛助会員にあつては第3号を除く。) の一に該当する場合には、その資格を喪失する。</p> <p>(1) 退会したとき。</p> <p>(2) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は会員である団体が消滅したとき。</p> <p>(3) 鯖江市に居住しなくなったとき。</p> <p>(4) 正当な理由なく会費を当該事業年度内に納入しないとき。</p> <p>(5) 除名されたとき。</p> <p>(6) 総正会員の同意があつたとき。</p> <p>附 則</p> <p><u>1 この定款は、令和3年6月17日から施行する。</u></p>	<p>第6条 1～3 (略)</p> <p>4 賛助会員は、個人又は団体であつて、センターの目的に賛同し、事業に協力する者で、理事会の承認を得たものとする。 (会員の資格喪失)</p> <p>第9条 会員が次の各号 (特別会員にあつては、第5号を除く。) の一に該当する場合には、その資格を喪失する。</p> <p>(1) 退会したとき。</p> <p>(2) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。</p> <p>(3) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は会員である団体が消滅したとき。</p> <p>(4) 鯖江市に居住しなくなったとき。</p> <p>(5) 正当な理由なく会費を当該事業年度内に納入しないとき。</p> <p>(6) 除名されたとき。</p> <p>(7) 総正会員の同意があつたとき。</p>

鯖江市民憲章

山があります。川があります。そして、やすらぎがあります。
ふるさと鯖江の祖先たちは、王山古墳の昔から日野の流れにあすをみつめ、
豊かな大地のめぐみに感謝しながらたくましく生きてきました。
わたしたちは、嚮陽(きょうよう)の心にふさわしい先人の歩みをうけつぎ、
あらたな飛躍をめざして誓います。

わたしたちは清らかなまち鯖江を守ります

輝く緑と澄んだ水 そして花につつまれた、
そんな美しいまちを守ります。

心豊かなまち鯖江を育てます

すこやかな出会いがあり ともに喜びをわかちあえる、
そんなほっとするまちを育てます

力あふれるまち鯖江をつくります

世界の友と手をつなぎ限りなく未来を拓く、
そんな躍動するまちをつくります

そして夢のひろがるまちづくりに努めます

わたしたちは、鯖江市民です。ともに学び、ともに生きる鯖江市民です。



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が
広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成さ
れたものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」と、センター
（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現
しています。